

あなたとつながる長崎のまち

ながさきの ふくし



特集

福祉への意識の芽生え

2026

3

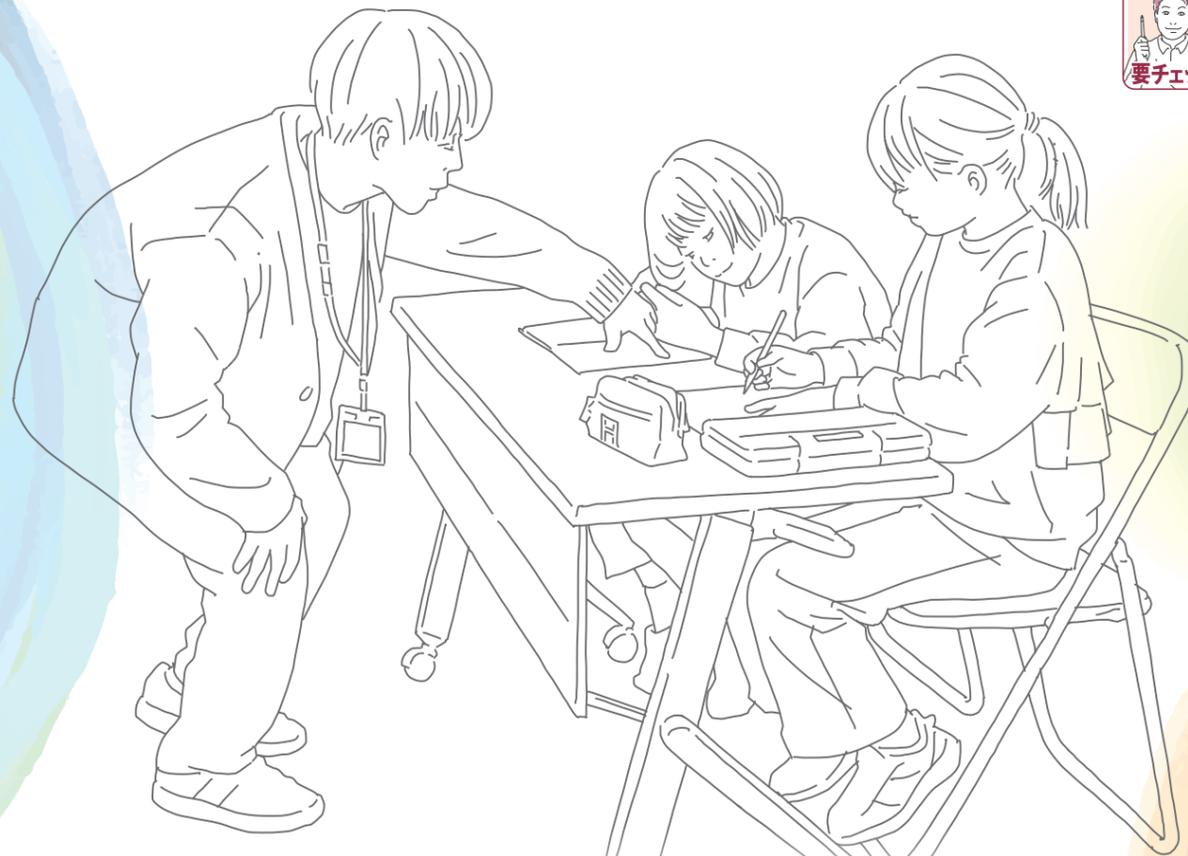




特集

福祉への意識の芽生え サマーボランティア・キャンペーン 2025

「サマーボランティア・キャンペーン」(以下、サマボラ)は、ボランティア経験のない学生や一般の方などに、県内各地のボランティア活動を紹介し、ボランティアを体験してもらう事業です。2025年のサマボラでの「種まき」と「芽生え」をご紹介します。



地域で 子どもと関わっていく

宇戸さんは、冬勉にもボランティアとして継続して参加します。

宇戸さん：
「夏勉の場はあったかい。だから次の世代にも“自分もボランティアしたい”と繋がっていくんじゃないかな。僕たちの世代がしっかりしないと子どもたちの未来を支えることはできない、と強く感じます。この長与の地で子どもと関わっていく仕事に興味が湧いてきています」

「夏勉」事業の取り組み

週1回、介護系の授業があり、技術の難しさと同時に介護が必要な方にはなくてはならない仕事だと感じました。でも正直、福祉や介護を将来の仕事と考えることはなかったです」とのこと。

ただ、夏勉のボランティアで子どもたちと接することは、小学生の陸上のコーチをしていることもあり、戸惑いはなかったそうです。

夏勉は、単に勉強をする場ではなく、普段とは異なる環境の中で、違う学校・学年の子が交流しながら、自分がどう勉強し、どう人と付き合うかの体験の場でもあります。2025年は、年齢が近いボランティアの学生に関わってもらうことでさらに体験が広がりました。

長与町社協・高尾さん(以下、高尾さん)によると、それまで言えなかった“ごめんね”を言えるようになった子どもの姿に親が驚いた、ということもあったそうです。

高尾さん：
「参加してくれる子どもの中には、ちょっと気になる子もいます。この事業を担当する地域福祉課だけでなく生活福祉や生活支援など他課の職員も夏勉に関わり、そこで見てきたものを学校などの関係機関と共有することにしています」

子どもの変化が 自分の自信に

宇戸さんは、なかなか学習に集中できない子どもに対して、どうしたらその子が興味を持つかを考え、「これをやりなさい」ではなく「これとこれとこれ、どれをやるうか?」と選択肢を示すことを試してみました。

その試みが功を奏し、少しずつ学習への取り組み方が変わっていき、長与町独自の学習検定「ながよ検定」に一発で合格。子どもと親御さ

んから直接合格の連絡がきたときは本当に嬉しかったそう。

宇戸さん：
「子どもが変わっていく」という体験は僕の自信になりました。コーチをしている陸上にも活かせていて、難しい子との接し方を工夫できたり、トレーニング方法を『この方法ならここが伸びる、この方法ならここに役立つ』と複数示して本人に選ばせることで実際に効果が出てきた子もいます。夏勉での体験が僕自身の成長につながったと思います」

種をまき続けよう

今回ご紹介したのは、たくさんの種まきの中の一つの小さな芽生えの例です。

サマボラは、本誌2025年6月号でご紹介した、長崎県社協がすすめるあらたな福祉教育プログラム『地域共生共育プログラム(ともともPG)』の狙いである「地域福祉を支える未来の人材育成の種まき」のツールでもあります。

地域福祉を支える未来の人材の芽生えのために、より多くの地域にいろんな種をまく。そのためにも、福祉施設・事業所の皆さんには2026年の種まき=サマボラの受け入れにぜひ取り組んでいただきたいと思っています。

2026 サマボラについては、4月からプログラム募集開始の予定です

→P6にサマボラ報告記事あり

「福祉に興味はなかった」

そう語るのは、20歳の大学生・宇戸さん。2025年のサマボラで長与町社会福祉協議会(以下、長与町社協)のプログラム「夏勉」にボランティアとして参加したのは、友人の誘いがきっかけでした。

夏勉：小・中学生を対象に、夏休みに自主学習やレクリエーションの場を提供する赤い羽根共同募金助成事業。2025年は、ボランティアは3人、8日間の開催で延べ132人の子どもたちが利用した。



長与町社協・高尾さん(左)と夏勉ボランティア・宇戸さん。高尾さんは、宇戸さんを夏勉に誘った友人のお母さんでもある。

そんな彼に福祉の体験を尋ねると、「小学生の時、車椅子とアイマスクの体験で“不自由さ”を学んだのを覚えています。高校では1年間



他課の職員も勉強の場に顔を出し、子どもたちに話しかける(写真は冬勉の様子)



確保

“welなが”が進化！法人の魅力を最大限に発信できる新サイトへ

福祉業界の人材確保は、今や経営課題の最重要テーマの一つです。求職者に法人の魅力をどう伝えるか、その手段となる“welなが”が令和8年2月に大きく進化しました。今回の全面リニューアルにより、法人の情報発信力が飛躍的に高まります。

ぜひ、この新しい仕組みを活用し、採用活動を強化してください。



サイトトップページ

●求人・イベント情報が“見つかる”サイトへ進化

従来のwelながは、求人情報やイベント案内を掲載できる福祉の仕事マッチングサイトとして機能していました。しかし、情報が埋もれやすく、求職者が目的の情報にたどり着くまでに時間がかかるという課題がありました。また、法人の取り組みや魅力を十分に伝えきれないという声も少なくありませんでした。

そこで今回、求職者が「見たい情報に迷わずアクセスできる」「法人の魅力がしっかり伝わる」サイトへと刷新。スマートフォン対応も強化し、若年層にも使いやすいデザインに生まれ変わりました。



スマートフォン画面

●採用力を高める新機能

1) 法人更新ページの新設

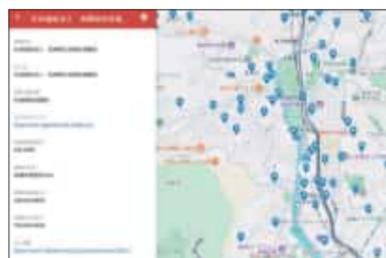
法人ごとに専用ページを設け、PR文章・写真・動画、見学会や説明会の案内などを自由に更新できます。これまで長崎県社協が代行していた情報掲載は、法人自身がタイムリーに発信できる仕組みに。これにより、イベント告知や魅力発信のスピードが格段に向上します。



法人ごとに自由に更新できるページをご用意

2) 法人マップで“見つかる”仕組み

求人登録事業所を、welなが内のGoogle マップ上に表示します。求職者は「通いやすさ」などの視点で法人を検索でき、クリック一つで所在地や求人情報、法人ページにアクセス可能。地域に根ざした法人の強みを、より効果的にアピールできます。



マップからも求人情報にたどり着ける

3) イベントカレンダーで集客力アップ

見学会や就職フェアなどの開催情報を一覧で確認できるカレンダーを設置。法人更新ページで登録したイベントは自動反映されるため、掲載の手間を削減しつつ、求職者の「参加してみたい」に訴求できます。



イベントカレンダー

●「見学から応募まで」求職者を導く仕組みがここに

現在、welながの月間閲覧数は約5,000件。今回の改修でアクセス数の増加が見込まれ、求人情報の露出機会が拡大します。さらに、法人の魅力や取り組みが伝わりやすくなることで、見学や応募への導線が強化され、採用活動全体の効率化につながります。

●法人の魅力をもっと伝えるチャンス

welながは、福祉分野に興味を持つ求職者が「ここを見れば必要な情報がそろそろ」サイトを目指し、機能を改善していきます。そのためには、法人の皆さまの積極的な情報発信が不可欠です。法人更新ページの利用方法など詳細は、3月上旬ごろ登録事業所へ別途ご案内予定です。ぜひこの機会にwelながをご活用ください。



※当ページ内のサイト画面は、開発中のものです

確保 就職フェアは6月開催

令和8年度福祉の仕事就職フェアを長崎会場(6/14)と佐世保会場(6/28)で開催します。参加法人の募集は3月下旬を予定しておりますので、詳細はwelながをご確認ください。

育成

“福祉に関わりの深い人材”を一緒に育てましょう

特集ページでご紹介した「地域福祉を支える未来の人材の芽生えのための種まき」のほかに、長崎県社協では福祉への関わり方の度合いに応じた人材育成メニューを展開しています。

長崎県社協が行っている研修、セミナー、プログラム

福祉従事者向け	階層別研修、テーマ別研修、ソーシャルワーカー連携研修 など
求職者/従事候補者向け	福祉の仕事の出張説明会 など
福祉に関心・関わりのある方向け	災害ボランティア研修、地域共生共育推進員研修、市民後見人候補者養成研修 など
まだ福祉との関わりが薄い方向け	ともともPG(実践を含めた福祉教育)、サマーボランティア・キャンペーン など

地域で福祉への関心を高め、福祉により深く関わる人材を育成するためには、私たち長崎県社協と、県内の市町社協、ハローワーク、自治体、関係機関、各種学校、そして福祉法人・事業所の皆さまとの連携・協働が欠かせません。

地域福祉の推進を含め、福祉業界全体で取り組む活動への参画・ご協力をお願いいたします。

自動車共済 MAP 福祉にかかわる皆様のための お得な割引制度

(任意保険)

- 【お得1】 **福祉車両割引 3%**
消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合
- 【お得2】 **障害者割引 10%**
ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家族の契約の場合
- 【お得3】 **福祉施設割引 10%**
社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合
- 【お得4】 **福祉施設職員割引 5%**
社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
(ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート) 優良割引などはそのまま引き継げます。

長崎県火災共済協同組合

長崎市桜町4-1 商工会館8F ☎095-822-9695



寄付御礼 ～ありがとうございます～

寄付・寄贈

長崎市長崎中学校(株式会社 FRAGRANCE) 様

株式会社ディーエスブランド 様

長崎ヤクルト株式会社 様

寄付金及び寄贈物は、災害時のボランティア活動支援や福祉教育、福祉人材の確保・育成などの事業に大切に活用させていただきます。

これまでの寄付・寄贈の贈呈式などの模様は、ながさきのふくしTimeLineやInstagramでご覧いただけます。



長崎市長崎中学校寄付金贈呈式

研修で広がる “現場で役立つ支援”

生活支援・権利擁護

長崎県社協では、生活困窮世帯等への自立支援を行う相談員の資質向上と関係機関との連携強化を目的とした研修会を実施しています。今年度は基礎編(9月)・応用編(1月)の2回にわたり、対象世帯への自立支援や予防的アプローチを学ぶとともに、事例検討会や実践的な意見交換を行いました。来年度も開催予定ですので、ぜひご参加ください!

サマーボランティア・キャンペーン 2025 ご協力ありがとうございました

ボランティア

今年度は県内全市町で計242プログラムが登録・実施されたことで、3,501人の皆さまにご参加いただくことができました。事業にご協力をいただき、ありがとうございました。事業の推進には、受入施設・団体等の皆さまの協力が不可欠です。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

プログラム数と参加者数の推移		
	プログラム数	参加者数
2023年度	216	2,345
2024年度	274	3,268
2025年度	242	3,501

ともに創る長崎の未来—賛助会員へ贈る感謝のアート

事務局だより

●オリジナルノベルティができました

長崎県社協では今年度初めて、賛助会員として長崎県社協を応援いただいている企業・団体の皆さまへ、感謝の印としてノベルティ(アートをキャンパスにプリントしたものを制作しました。第一弾は、佐世保市在住の溝上強さんの魅力的なパンダモチーフの作品。誰にも真似できない、唯一無二の表現が光る作品です。

このノベルティは、長崎県内で活躍されている障がいのある方の素晴らしい芸術文化を広く発信したいという想い、そして、「どのような境遇を抱えていても安心して暮らすことのできる長崎づくりを進める」という長崎県社協の基本理念を込めて企画したものです。



20cm×20cmの、小さいけれど存在感のあるアート作品に仕上がりました

●賛助会員企業へノベルティを贈呈

長崎県社協では、2026年1月より、賛助会員(企業・団体)の皆さまへ感謝の気持ちを込めてノベルティを順次お届けしています。

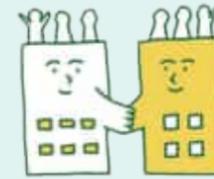
2026年1月16日には、株式会社ひぐち様を訪問し、直接ノベルティをお渡しするとともに、これまでの温かいご支援に対し、改めてお礼をお伝えしました。また、皆さまからの賛助会費が長崎県の福祉活動にどのように活用されているかについてもご報告しました。



●賛助会員とは

長崎県の生活課題や福祉課題に向き合い、長崎県で生活するすべての皆さまが笑顔あふれる生活を送ることができるようになるのが、長崎県社協の使命です。

その使命を遂行するために、地域の皆さまのお力添えをいただく手段のひとつとして『賛助会員』制度を設けています。



- ・誰もが社会の一員として尊重され、その能力を最大限に発揮できるように
- ・一人ひとりの想いをしっかり受け止め、福祉へつなげるために
- ・そして、「これからの長崎」のために

長崎県社協の活動を応援してくださっているのが、『賛助会員』の皆さまです。

皆さまの想いは、「地域への想い」として長崎県の福祉活動へ大切につなげます。

●賛助会員の皆さまへ感謝を込めて

賛助会員の皆さまの日頃の支援に対して、「感謝の気持ちを伝えたい」「長崎の福祉について、より身近に感じていただきたい」という思いから、今回のノベルティ制作・贈呈の企画が始まりました。

「感謝状?」「ありきたりだよね…」「もっと『長崎県社協を応援してよかった!』と感じてもらいたい」「事務所に飾ってもらえるようなアート作品はどう?」「それいいね!福祉の要素もあるアート作品ってないのかな?」担当職員の間でこんなやりとりを重ねながら、「賛助会員の皆さまへ感謝」をひとつのカタチにすることができました。

●これからも長崎の福祉をともに

長崎県社協は、福祉施設・事業所の皆さま、そして賛助会員の皆さまとともに、「長崎をもっといいまち」にしていけるために、力を尽くしてまいります。これからも、変わらぬ応援をお願いします。

賛助会員は随時募集中です!長崎県社協の活動内容や賛助会費の使いみちについては、ウェブサイトをご覧ください。

ながさきのふくし 長崎県社協 賛助会員

しせつの損害補償

令和8年度版

「しせつの損害補償」に新たな加入方式「法人包括プラン」ができました。従来の「しせつの損害補償(施設単位加入)」と「法人包括プラン(法人包括加入)」のいずれかを選択・加入できます。

法人包括プラン NEW

「法人包括プラン」は、福祉施設・事業を経営・運営する社会福祉法人が加入対象です。(社会福祉協議会を除く)

- 第1種 社会福祉事業
 - 第2種 社会福祉事業
 - 収益事業
 - 公益事業
- 全ての施設・事業を自動補償

- ポイント1 安心 福祉施設(事業)の明細要らずで、全ての福祉施設・事業を賠償事故からまとめて補償
- ポイント2 便利 期中で新たに始めた福祉施設(事業)も手続き不要で自動補償
- ポイント3 簡単 契約時は全ての入所型・通所型施設の合計定員数の申告のみ(保育所は別途加入)

しせつの損害補償 (従来の加入方式)

従来のしせつの損害補償は、社会福祉法人、社会福祉協議会、公立福祉施設(自治体)、NPO法人、公益社団法人、公益財団法人が加入対象です。

「法人包括プラン」・「しせつの損害補償(従来の加入方式)」ともプラン1~4は、共通内容です。

- プラン1 施設業務の補償
- プラン2 施設利用者の補償
- プラン3 職員等の補償
- プラン4 法人役員等の補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

引受幹事(保険会社) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ25-11172より抜粋)

県内施設・事業所の職員の皆さんのイロイロを探るアンケートや、耳より情報をお伝えします

ながさきの
ふくし

for WORKERS

おすすめランチ情報♪

長崎県社協職員おすすめの長崎県総合福祉センター周辺のランチ情報です。すべて徒歩8分圏内、コンビニで買うのとは別格の味わいです。総合福祉センターでの研修・会議の際に利用してみてください！



日替わり定食は、なんと500円！

元気な接客がとても気持ちよく、注文して出てくるまでが早いのも嬉しいポイント。WEBではインタビュー記事も掲載しています。
(価格は2025年12月時点のものです)

- プリス食堂 (目覚町3-6 三愛ビル)



各店舗の詳細やここで紹介できなかった店舗の情報はWEBで！

Q ながさきのふくしタイムライン



お手頃価格で品数多し！

日替わりのほか、和風・洋風・中華のどれもお手頃価格。煮物などおかずの種類が多くバランスのよい弁当です。注文後に詰めてくれるあったかご飯は、こだわりのガス炊き。

- まわたり(弁当) (浜口町12-8)

こだわりの 米粉パン・焼菓子♪

自社製粉の米粉を使用したパンや焼き菓子とオリジナル焙煎コーヒーがいただけるコーヒースタンド。V-VAREN長崎(J1 サッカーチーム)の選手も立ち寄るそうで、壁に書かれたサインがたくさん！

- KOMEKOYA COFFEE STANDS (川口町2-10)



とにかくお米が美味しい！

五ツ星お米マスターが営むお米専門店。鮭の塩麹焼きおにぎりやもちとした五穀米おにぎりなどいろんな種類のおにぎりが楽しめます♪

- KOMEYANO MUSUBI (岩川町10-12 広瀬ビル)

map



おいしいランチで
午後からもがんばりましょー★



3月号アンケート

編集後記

早いもので、もう年度末の3月ですね。桜の季節といえばお花見！皆さんはどこへ行かれますか？長崎市内なら、水辺の森公園の桜がとてもきれいです。今年の春は、桜を眺めながら美味しいものをゆっくり楽しむ時間が持てたらいいと思います。



X



Instagram